

平成30年度特別計上経費事業

平成30年度特別計上事業一覧

(単位:千円)

事項	実施内容	経費	うち特別計上	支部予算枠
医療費適正化	新規 薬局向けジェネリック通信の提供 28年度パイロット事業「ジェネリック通信」のプログラムを準用、改善し費用を圧縮しながらも最新情報を盛り込み、薬局向けにジェネリック切りかけ促進の働きかけを行う。	1,944		
	新規 健康サポート薬局と連携したジェネリック情報、健康情報発信 県内の健康サポート薬局と連携しジェネリック促進情報、予防等、健康サポート薬局ならでのエビデンス性の高い情報を発信する。健康サポート薬局はセルフメディケアにも注力するため、医療費適正化の施策として支部事業に機能化させていく。	1,523		
	継続 平成30年度ジェネリック医薬品促進事業 これまで花粉症罹患者に対し行ってきた支部独自の切り替え通知事業を改善し、薬剤の構成割合で大きな割合を占める循環器、消化器分野も対象疾患として盛り込み、より大きな効果を得ることができるよう加入者へ働きかけを行う。	3,594		
	新規 パイロット採用 生活習慣病薬のフォーミュラ作成及び地域医療の標準化の提言 生活習慣病における選択度の高い薬剤において、基幹病院と連携し薬価、投与日数等の経済性と有効性等エビデンスを検証することで地域におけるフォーミュラ※を策定し、地域医療に向け生活習慣病処方における標準化の提言を行う。 (※もともと有効で経済的な医薬品推奨リスト。経済財政諮問会議、中医協などで医療費適正化の具体策の一つとされた)	-4,968 パイロット採用のため本部予算		
	新規 パイロット採用 薬局と連携したジェネリックお見積り 薬局において、処方箋を預かった際に即時にジェネリック医薬品に切り替えた際の見積もりを提示し、軽減額通知等がなくてもすべての来訪者が金額の比較ができるよう薬局と連携したスキームを構築する。	-1,277 パイロット採用のため本部予算		
	新規 パイロット採用 あんま・はりきゅう・マッサージの加入者属性に着目した総合分析 受療委任払いが始まることにより、申請増加が見込まれることから、施術者別の往療料算定状況、長期・頻回受療における傷病別、年齢階級別、業態別、地域特性の傾向等、審査強化に資する分析を行う。	-486 パイロット採用のため本部予算		
	小計	7,061	7,061	—

広報・意見発信	継続 広報誌「けんぽ便り」の作成 支部の総合広報誌として、日本年金機構の発送する納入告知書へ同封し、事業所及び加入者へ向けた情報発信を行う。	4,588					
	継続 任意手続きセットの作成 任意継続の制度案内、申請書、送付用封筒をセットにし、市町村窓口、大規模事業所等に送付し、手続きの利便性を図る。	162					
	継続 しおりの作成 新規健康保険委員の委嘱時に送付する制度案内のしおりを作成する。	316					
	地方自治体や関係団体との連携強化						
	新規 医療機関向けフォーミュラに向けた地域フォーラム 支部パイロット事業として実施するフォーミュラの地域への浸透のため、地域中核病院等を交えたフォーラムを実施し、地域における生活習慣病処方の標準化及び地域包括ケア推進に向けた連携体制を確立する。	828					
	新規 市町村、マスメディアと連携した地域住民の健康経営推進 市町のおこなう地域色豊かな事業に健康経営をミックスさせ、さらにマスメディアのアイデアを盛り込み、より魅力あふれる事業パッケージにして加入者へ提供する。	648					
	ウェブ、テレビ、ラジオ等の媒体を活用した広報						
	新規 支部広報誌電子版の発刊 支部広報誌で掲載しきれない情報を電子版の広報誌として発刊し、情報発信をより充実させサービスの向上を図る。	1,296					
		小計			7,838	2,700	5,138
		合計			14,899	9,761	